

年間授業計画

高等学校 令和7年度

教科

外国語

科目 論理・表現Ⅱ

教科：外国語

科目：論理・表現Ⅱ

単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 A組

教科担当者：（発展：田中）（標準：森本）（組：）（組：）（組：）（組：）

使用教科書：（EARTHRISE English Logic and Expression II Standard（数研出版））

教科 外国語

の目標：

【知識及び技能】外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】目的や場面、状況などに応じて、情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、表現したり伝えたりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 論理・表現Ⅱ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
話すこと〔やり取り〕、話すこと〔発表〕、書くことの三つの領域について、英語の特徴やきまりを理解すると共にコミュニケーションを行う場面、状況などに応じて活用できる技能を身に付けている。	話すこと〔やり取り〕、話すこと〔発表〕、書くことの三つの領域について、論理性に注意して話したり書いたりして伝えている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に英語を用いて話したり書こうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話〔や〕	話〔発〕	書					
1 学期	A 単元 第1章（Part1 Lesson1-Lesson3） 「文化」をテーマに、動詞の現在形・過去形・完了形・未来を表す表現を用いて、話したり書いたりして伝える。 「観光」をテーマに、助動詞can, should, would, have to, must, should have+過去分詞を用いて、話したり書いたりして伝える。 「水資源」をテーマに、受動態の表現を用いて、話したり書いたりして伝える。 各テーマについて、以下を目標とする。 【知識及び技能】 各指導事項について、英語の特徴やきまりを理解すると共にコミュニケーションを行う場面、状況などに応じて活用できる技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 各指導事項について、論理性に注意して話したり書いたりして伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 各指導事項について、外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に英語を用いて話したり書こうとする。	・指導事項 さまざまな時を表す 可能・義務・必要などを表す 「～される」を表す ・教材 教科書、補助教材（NextStage英文法語法）						【知識及び技能】 各指導事項について、英語の特徴やきまりを理解すると共にコミュニケーションを行う場面、状況などに応じて活用できる技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 各指導事項について、論理性に注意して話したり書いたりして伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 各指導事項について、外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に英語を用いて話したり書こうとしている。				
	定期考査								○	○		13
	定期考査								○	○		1
1 学期	B 単元 第2章（Part1 Lesson4-Lesson6） 「ニュース・情報」をテーマに、不定詞・動名詞を用いて、話したり書いたりして伝える。 「映画・音楽」をテーマに、分詞を用いて、話したり書いたりして伝える。 「ファッション」をテーマに、関係詞を用いて、話したり書いたりして伝える。 各テーマについて、以下を目標とする。 【知識及び技能】 各指導事項について、英語の特徴やきまりを理解すると共にコミュニケーションを行う場面、状況などに応じて活用できる技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 各指導事項について、論理性に注意して話したり書いたりして伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 各指導事項について、外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に英語を用いて話したり書こうとする。	・指導事項 「～すること」などを表す（to do / doing） doing / doneを使って説明する 人・物・時や場所などについて説明する ・教材 教科書、補助教材（NextStage英文法語法）						【知識及び技能】 各指導事項について、英語の特徴やきまりを理解すると共にコミュニケーションを行う場面、状況などに応じて活用できる技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 各指導事項について、論理性に注意して話したり書いたりして伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 各指導事項について、外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に英語を用いて話したり書こうとしている。				
	定期考査								○	○		13
	定期考査								○	○		1

C 単元 第3章 (Lesson7-Lesson8, Part2 Lesson1) 「本」をテーマに、比較の表現を用いて、話したり書いたりして伝える。 「発明・便利なもの」をテーマに、仮定法の表現を用いて、話したり書いたりして伝える。 「パーティー」をテーマに、「感謝する／謝罪する」表現を用いて、話したり書いたりして伝える。 各テーマについて、以下を目標とする。 【知識及び技能】 各指導事項について、英語の特徴やきまりを理解すると共にコミュニケーションを行う場面、状況などに応じて活用できる技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 各指導事項について、論理性に注意して話したり書いたりして伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 各指導事項について、外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に英語を用いて話したり書こうとする。	・指導事項 比較を表す 仮定を表す 感謝する／謝罪する ・教材 教科書、補助教材 (NextStage英文法語法)							【知識及び技能】 各指導事項について、英語の特徴やきまりを理解すると共にコミュニケーションを行う場面、状況などに応じて活用できる技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 各指導事項について、論理性に注意して話したり書いたりして伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 各指導事項について、外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に英語を用いて話したり書こうとしている。				
	定期考査								○	○		1
2 学期 D 単元 第4章 (Part2 Lesson2-Lesson4) 「コンテスト・発表」をテーマに、「心配を述べる／励ます／感想を述べる」表現を用いて、話したり書いたりして伝える。 「食べ物・食事」をテーマに、「提案する／勧誘する／好みを述べる」表現を用いて、話したり書いたりして伝える。 「健康」をテーマに、「助言する／忠告する」表現を用いて、話したり書いたりして伝える。 各テーマについて、以下を目標とする。 【知識及び技能】 各指導事項について、英語の特徴やきまりを理解すると共にコミュニケーションを行う場面、状況などに応じて活用できる技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 各指導事項について、論理性に注意して話したり書いたりして伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 各指導事項について、外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に英語を用いて話したり書こうとする。	・指導事項 心配を述べる／励ます／感想を述べる 提案する／勧誘する／好みを述べる 助言する／忠告する ・教材 教科書、補助教材 (NextStage英文法語法)							【知識及び技能】 各指導事項について、英語の特徴やきまりを理解すると共にコミュニケーションを行う場面、状況などに応じて活用できる技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 各指導事項について、論理性に注意して話したり書いたりして伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 各指導事項について、外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に英語を用いて話したり書こうとしている。				
	定期考査								○	○		1

3 学 期	E 単元 第5章 (Part2 Lesson5-Lesson7) 「ボランティア」をテーマに、「依頼する」表現を用いて、話したり書いたりして伝える。 「暮らす場所」をテーマに、「賛成する／反対する」表現を用いて、話したり書いたりして伝える。 「選挙」をテーマに、「意見を求める／述べる」表現を用いて、話したり書いたりして伝える。 各テーマについて、以下を目標とする。 【知識及び技能】 各指導事項について、英語の特徴やきまりを理解すると共にコミュニケーションを行う場面、状況などに応じて活用できる技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 各指導事項について、論理性に注意して話したり書いたりして伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 各指導事項について、外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に英語を用いて話したり書こうとする。	・指導事項 依頼する 提案する／勧誘する／好みを述べる 意見を求める／意見を述べる ・教材 教科書、補助教材 (NextStage英文法語法)						【知識及び技能】 各指導事項について、英語の特徴やきまりを理解すると共にコミュニケーションを行う場面、状況などに応じて活用できる技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 各指導事項について、論理性に注意して話したり書いたりして伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 各指導事項について、外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に英語を用いて話したり書こうとしている。					
	定期考査												